



2024年11月12日

各位

会社名 株式会社フジックス
代表者 代表取締役社長 藤井 一郎
(コード番号 3600 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役管理部長 松尾 勇治
(電話番号) 075-463-8111

連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月14日に公表いたしました2025年3月期第2四半期(中間期)及び通期連結業績予想を、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想の修正 (2024年4月1日~2024年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	2,889	△175	△146	△145	△105円98銭
今回修正予想(B)	2,877	△97	△88	△81	△59円01銭
増減額(B) - (A)	△11	78	58	64	
増減率(%)	△0.4	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2024年3月期第2四半期)	3,029	△0	45	119	86円47銭

2. 2025年3月期通期連結業績予想の修正 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,711	△282	△198	△210	△153円17銭
今回修正予想(B)	5,635	△188	△105	△85	△61円99銭
増減額(B) - (A)	△76	93	92	125	
増減率(%)	△1.3	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2024年3月期)	5,805	△115	△6	90	65円50銭

3. 修正の理由

第2四半期（中間期）の売上高につきましては、当初見込んでいた販売品目構成に変化があったものの、ほぼ前回発表通りを予想しております。

利益面につきましては、為替差損が発生したものの、販売品目構成の変化による売上高総利益率の改善や販管費の削減効果などもあり、営業損失及び経常損失、親会社株主に帰属する中間純損失の損失幅は、いずれも前回発表よりも縮小する見込みとなりました。

通期の売上高につきましては、現状の厳しい事業環境が継続すると予想され、前回発表を若干下回る見込みとなりました。

利益面につきましては、売上高の減少による減益要因があるものの、第2四半期（中間期）同様に販売品目構成の変化による売上高総利益率の改善や販管費の削減効果などもあり、営業損失及び経常損失、親会社株主に帰属する当期純損失の損失幅は、いずれも前回発表よりも縮小する見込みとなりました。

（注）業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる場合があります。

以 上